

次の10年を見据え 市のさらなる発展を



田村 正彦 市長

平成28年の新春を迎え、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。昨年、本市合併10周年を迎え、市民の皆さまとその節目を祝うとともに、市勢発展に寄与いただいた

方々に感謝申し上げ、市の将来像「農と輝の大地」実現に向けて、決意を新たにしたいところでございます。合併11年目に入ったことは、次の10年間の市政運営の指針となる第2次総合計画および総合戦略などの新たな取り組みが始まります。市のさらなる発展を目指すことが今の私に課せられた最大の使命であると認識し、各般の施策に果敢に取り組みでまいりたいと考えております。また、ことは希望郷いわて国体の開催年でもあります。本市は、来

月開催の冬季国体スキー競技会をはじめ、秋季大会と合わせ正式競技6種目の会場となっており、この機会を市をPRする絶好のチャンスと捉え、市民の皆さまと共に手を携え、選手・関係者の方々をお迎えしたいと思っております。今後市の発展に直結する政策を一つ一つ着実に実行してまいりたいと考えておりますので、ことしも市民の皆さまのご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

市の未来を共に考えよう 児童・生徒と市長が語る会 を開催



田村市長を囲み、1人ずつまちづくりについて発表を行いました

児童・生徒と市長が語る会(市教育委員会主催)が12月3日、市役所大会議室で行われました。会には、市内14小中学校から代表者2人ずつが出席。田村市長に、今後市の発展に必要なことなどを発表しました。児童・生徒は「市の自然を守る」「観光をさらに盛んにする」「スポーツで交流を深める」など、制限時間3分の中で、それぞれが思うまちづくりについて堂々と語りました。田村市長は「皆さん立派な考えを持ってうれしい。この意見に行政としてどう応えていけるか知恵を絞りたい」と、感想を述べました。

- ◎各校の発表者(小学校は全員6年生、中学校は全員2年生)
- 大更小=吉田大朗、矢幅隼人 ■田頭小=澤口翔、渡邊美桜 ■平笠小=千葉青、渡邊香恭 ■平館小=津志田萌、田村竜也 ■寺田小=津志田匠太郎、遠藤豊明 ■松野小=立柳萌依、山口莉永 ■寄木小=岡石陽奈、中軽米斎 ■柏台小=勝又愛莉、久世実子 ■安代小=高橋琉晟、荒川由征 ■田山小=成田健太、山本唯人
 - 西根中=高橋樹、松尾太一 ■西根第一中=立花心、金野李瑠 ■松尾中=高橋那月、高橋優実 ■安代中=黒澤英崇、山本秀星



児童・生徒がさまざまな意見を発表

平成27年を振り返る

平成27年に起こった市に関係する主な出来事を、広報はちまんたいに掲載された内容などで振り返ります。

- 2月10日 県の次期産業廃棄物最終処分場の最終候補地に選定
- 3月14日 JR花輪線北森駅が庁舎隣を移設、自由通路「結ロード」が落成
- 3月24日 県の次期産業廃棄物最終処分場の建設予定地を平館柁沢地区とする確認書を県と締結
- 5月11日 市内郵便局9局と「災害時における市と市内郵便局の協力に関する協定」を締結
- 5月20日 みちのくコカ・コーラボトリング(株)と「災害時における飲料の確保に関する協定」を締結
- 5月24日 市消防団第1〜13分団が東北水防技術大会に県代表として出場
- 5月25日 JR花輪線北森駅前交通広場の使用を開始
- 6月29日 (株)住宅工業と岩手工場立地協定書に調印
- 8月14日 市制施行10周年を記念し「農と輝の大地縦断駅伝」を開催



- 8月23日 市農業委員会委員一般選挙が行われ、委員30人を選出
- 8月24日 いわて生活協同組合と「市高齢者等見守りネットワーク事業に関する協定」を締結
- 9月1日 市制施行10周年を迎える
- 11月3日 合併10周年記念式典を挙行。歌手沢田知可子さんの記念コンサートを開催



- 11月16日 ヤマト運輸(株)岩手主管支店と包括的連携協定を締結
- 11月23日 新岩手農業協同組合八幡平花卉生産部会が27年度農林水産祭園芸部門で天皇杯を受賞
- 12月15日 第2次総合計画基本構想を策定
- 12月24日 人口ビジョン・総合戦略を策定